



Excellence is our Passion

Press Release

2016年2月24日

ヘンケル、ビューティーケア事業部門トップにパスカル・ハウディを任命 ～5月1日付で、ハンス・ファン・バイレンの後任として～

デュッセルドルフ – パスカル・ハウディ (Pascal Houdayer, 46 才、現ランドリー & ホームケア部門コーポレート上級副社長) は、2016 年 3 月 1 日付でヘンケルの経営委員会のメンバーに任命され、5 月 1 日付でハンス・ファン・バイレン (54 才) の後任として、ビューティーケア部門担当取締役副社長に就任します。また同日付で、ハンス・ファン・バイレンはヘンケルの CEO に就任し、4 月 30 日に退社するカスパー・ローステッドの後任となります。

パスカル・ハウディは 2011 年にヘンケルに入社し、ホームケア事業の国際マーケティングを担当。さらにデジタル関連の活動と、ランドリー & ホームケア事業部門のアジア太平洋地域も担当。ヘンケル入社前は、1993 年より、プロクター・アンド・ギャンブル社のヨーロッパ、北アフリカ、アメリカにおいて、ランドリー & ホームケアやボディケア事業を担当し、国際的なマネジメント職の経験を有しています。今回パスカル・ハウディをヘンケル経営委員会の新メンバーに任命することにより、ヘンケルのビューティーケア事業の事業責任の移行は継ぎ目なく行うことができます。

ジモーネ・バジェル-トラー株主委員会および監査委員会会長は「ヘンケルがハンス・ファン・バイレンの後任を社内から選任したことを大変うれしく思います。パスカル・ハウディは消費財業界において長年にわたる国際経験を有しています。今回の選任は、私たちの人材の豊富さと人材育成の証しです」と述べています。

パスカル・ハウディは、1969 年、フランス・オーボンヌ生まれ。パリのエセック・ビジネススクール卒。数学の学位と経営学修士 (MBA) を取得。家族は妻と 3 人の子供。

2014 年度のヘンケルのビューティーケア事業の売上高は約 35 億ユーロ、調整後営業利益は 5 億 4,400 万ユーロでした。製品ポートフォリオには、一般消費者向け・サロン専用ヘア・コスメティックのほか、ボディ、スキン、オーラルケアのブランドがあり、シュワルツコフ、ダイアル、サイオスといった有カブランドがあります。

本プレスリリースにおける将来予測は、弊社経営陣の知見と現在の予測に基づくものです。将来予測は、英文中 “expect” “intend” “plan” “predict” “assume” “believe” “estimate” “anticipate” “forecast” 等の語や同様の表現を用いて特徴づけられています。こうしたステートメントは、将来予測の実現を確約するものではありません。将来のヘンケル社および関連企業の業績は、多くのリスクならびに不確実な要因によって、本稿の将来予測とは異なる場合があります。こうした要因の多くは、経済状況や競合の活動、その他市場要因など、弊社のコントロールを超えるものや前もって正確に予測することができないものです。ヘンケルは、これら将来予測をアップデートする意向はなく、またそれに関するいかなる義務を負うものでもありませんので、ご了承ください。

(本プレスリリースは 2 月 19 日にドイツ・ヘンケル本社発表のプレスリリース翻訳版です)



ヘンケルについて

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil (パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約50,000人であり、2014年の売上高は164億ユーロ、調整後の営業利益は26億ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 黒木 健
TEL: 080-4859-0988 e-mail: takeshi.kuroki@henkel.com